



子どもに「安心して楽しい毎日を、  
自分らしく送ってほしい」

と思うのは、みんなの願いです。

けれども、

さまざまな事情により

家庭で生活を送ることができないなど、

心配な日々を過ごす子どもがいます。

そのような子どもが

毎日を安心して過ごせるように、

そして健やかに成長していくために、

里親制度があります。

## 里親制度とは？

○里親制度は、児童福祉法に基づいて、  
家庭で生活を送ることができない  
子どもの養育を支援する制度です。

○里親とは、家庭で生活を送ることが  
できない子どもを、家族の一員として  
迎え、あたたかい雰囲気の中で、  
豊かな愛情と理解をもって育てて  
くださる方のことです。

「里親のことをもっと詳しく知りたい」  
「よくわからなくて迷っている」など、  
少しでも里親に興味がありましたら  
ぜひお話を聞いてみませんか？

お近くの児童相談所  
お問い合わせください。

お問い合わせ先

岩手県福祉総合相談センター

〒020-0015 盛岡市本町通 3-19-1

電話 019-629-9608

一関児童相談所

〒021-0027 一関市竹山町 5-28

電話 0191-21-0560

宮古児童相談所

〒027-0075 宮古市和見町 9-29

電話 0193-62-4059

岩手県 里親



きずな

# 絆を、もっと。

あなたを必要としている

子どもがいます。

さ と お や

# 里親に

なりませんか



里親が育てる。  
社会が支える。



## 里親の種類は？

### 養育里親

保護者が子どもを引き取れるようになるまで、また子どもが18歳になるまで養育を行う里親です。

### 養子縁組里親

保護者が養育できない子どもを、養子縁組することを前提として養育する里親です。

### 親族里親

両親が死亡、行方不明になるなどのやむを得ない事情がある場合に、扶養義務のある親族及びその配偶者が子どもの養育を行う里親です。(子の祖父母・兄弟などが対象)。

### 専門里親

虐待を受け深く傷ついた子どもや障害のある子どもなど特に支援を必要とする子どもの養育を行う里親です。一定の資格要件があり、専門里親研修の受講が必要です。



## 里親になるためには

特別な資格は必要ありませんが、下記の要件を満たす必要があります

○ 養育里親研修・養子縁組里親研修を修了していること (基礎研修2日、登録前研修4日)

○ 経済的に困窮していないこと (要保護児童の親族である場合を除く)

○ 欠格事由に該当しないこと (里親になる人及び同居人)

【欠格事由】 児童虐待等、児童の福祉に関し不適当な行為をした者 / 児童福祉法、児童ポルノ法、児童買春法による刑に処され執行が終わるまでの者 / 禁固以上の刑に処され執行が終わるまでの者

## 里親になるための手続き

### 相談

児童相談所にご相談ください

### 研修

講義3日間、施設実習3日間です

### 申請

申請書・履歴書・住民票、所得がわかる書類などを提出いただきます

### 調査

市役所または振興局の職員と、児童相談所の職員が家庭訪問します

### 認定・登録

岩手県児童福祉審議会に意見を聴き、里親として適当と認められた方を認定・登録します

## こどもが委託されるまで

里親委託が適当であると判断した子どもについて、最もふさわしい里親との組み合わせを検討します。児童相談所から、登録された里親さんに連絡を取りながら、里親さんの家庭状況や子どもの年齢や意見などを考慮して、子どもの養育をお願いします。養育をお願いする期間は、数か月から数年間までさまざまです。

## よくある質問

1 子どもの生活費は誰が負担するのですか。

子どもの養育費として里親手当、一般生活費、医療費、教育費などが公費より支給されます。

2 短期間であれば子どもを養育してみたいのですが。

里親の状況や希望に合わせて、短期間の養育が必要な子どもの養育をお願いすることがあります。また、児童養護施設等に入所中の子どもを夏休みなどに数日間、家庭生活を体験させていただく一時里親事業も実施しています。

3 里親登録して、どれくらい待てば子どもを委託されますか。

里親委託は、登録順に委託するものではなく、里親家庭の環境・子どもの状況などを総合的に判断して決めていきますので、一概にはいえません。

## 里親さんの声

夫婦共働きなので、保育園を利用しながら育てています。子育てはもちろん楽ではありませんが、自分の子ではないから—という感覚はありません。自分の子でもそうでなくても、子ども自身の個性によって、色々な大変さがあると思います。何より、日々子どもの成長を目にすることができるのが、とてもうれしいです。